

平成29年度 基本事業評価シート（平成28年度実績評価）

政策 01 安全・安心に暮らせるまち
施策 01 生活環境の保全
基本事業 03 環境保全活動の推進
主管課： 生活環境課
関係課： 経済課、生涯学習課

1 基本事業の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
市民，事業者	市民や事業者が自然環境を大切にする生活や行動を促進する。

2 基本事業の成果状況（意図の達成度を図る成果指標とその動向）

環境活動に参加している市民の割合						(%)	生活環境課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
8. 80	8. 90	10. 60	12. 00	14. 00	20. 00		
向上指針	上がると良い	(状況) 環境活動に参加している市民の割合は10. 6%で、前年度比1. 7ポイント増ですが、目標値にはまだ大きな開きがあります。 (原因) アンケートの結果を年代別に見ると、65歳～69歳が17. 4%、70歳以上が18. 7%と2割近いのに対し、10歳代から64歳まででは、各年代とも10%未満と、若い世代の参加が少ないことが影響しています。					
対前年度	横ばい						
目標達成度	低						
次年度課題	課題とする						

環境活動に参加している事業所の割合						(%)	生活環境課
基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)		
26. 20	36. 60	43. 20	45. 00	47. 00	50. 00		
向上指針	上がると良い	(状況) 環境活動に参加している事業所の割合は43. 2%で、前年度比6. 6ポイント増となりました。 (原因) 本指標値は、商工会で公表している会員事業所から100事業所を抽出してアンケート調査を行うため、調査対象が毎年度変わり、小規模事業所も多く含まれることから変動が激しい傾向はありますが、昨今のエネルギー事情から環境に対する関心が高まっているものと考えられます。					
対前年度	向上						
目標達成度	中						
次年度課題	課題とする						

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

基準値 (H26)	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	目標値 (H33)
0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00	0. 00
向上指針					
対前年度					
目標達成度					
次年度課題					

	H26年度 決 算	H27年度 決 算	H28年度 決 算	H29年度 予 算	H30年度 見 込
事業費合計	51	94	124	116	0
人件費	0	0	1,316	0	0
トータルコスト	51	94	1,440	116	0

環境活動に参加している事業所の割合は増加傾向にありますが、参加している市民の割合は横這いで目標値に大きな開きがあります。比較的若い世代の参加が少ないことから、広報紙やホームページで周知するほか、SNSを活用するなど積極的にPRし、市民、企業の参加を促していきます。	推進状況	一部停滞あり
	次年度への課題	課題あり
	成果方向性	向上
	コスト方向性	維持

[illegible]